

地域との連携による 入野松原の保全活動

四万十森林管理署

業務グループ

森林情報管理官

黒木 大海

平松 龍之典

入野松原の概要①

所在地 高知県幡多郡黒潮町入野

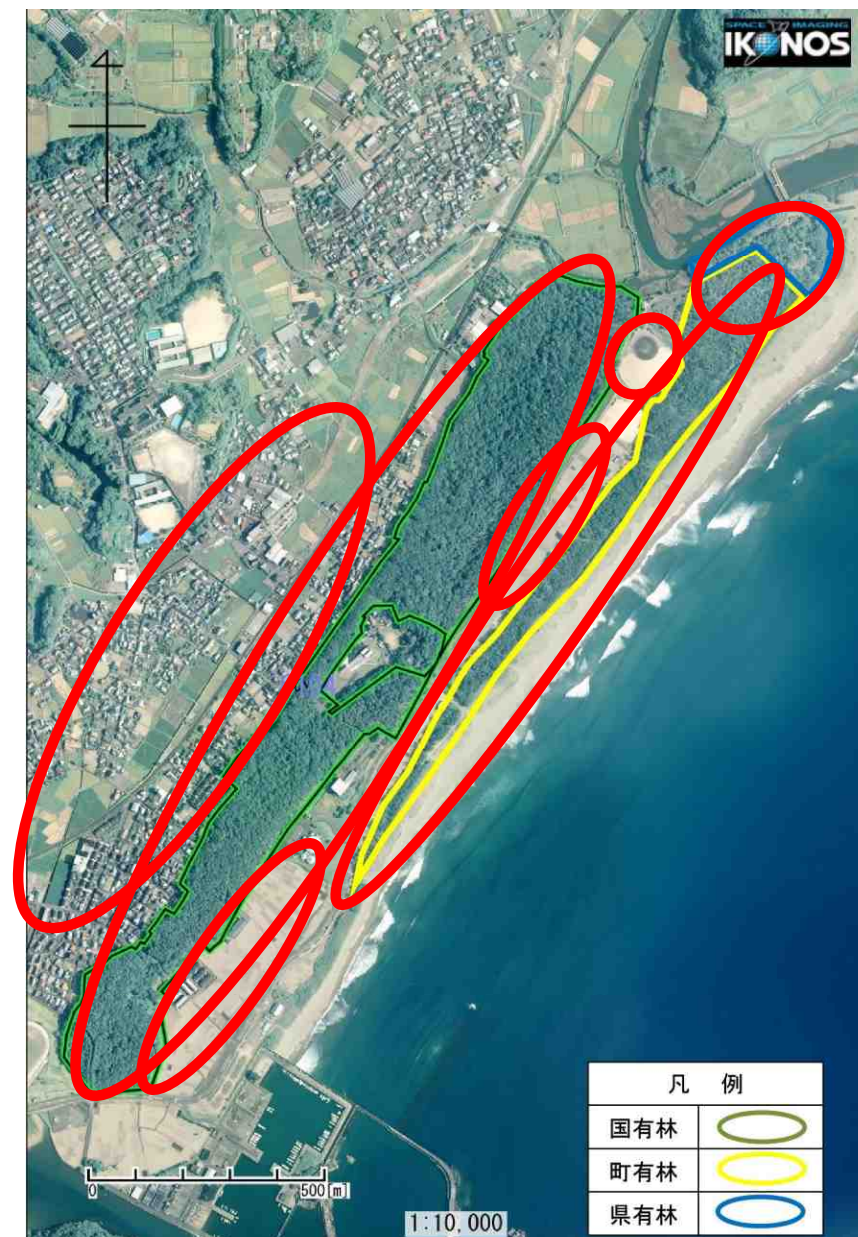
面積 国有林 約36ha

町有林 約13ha

県有林 約 2 ha

総面積 約51ha

林況 クロマツを主体として
広葉樹が混在



入野松原の概要②

各種法指定により保全

- ・ 大正 11 年 3 月 防風保安林
- ・ 昭和 3 年 2 月 史跡名勝天然記念物
- ・ 昭和 31 年 4 月 県立自然公園（普通地区）
- ・ 昭和 41 年 4 月 土佐西南大規模公園地域
- ・ 昭和 43 年 10 月 入野浜鳥獣保護区
- ・ 昭和 53 年 2 月 レクリエーションの森（風景林）
- ・ 平成 12 年 4 月 潮害防備保安林・保健保安林

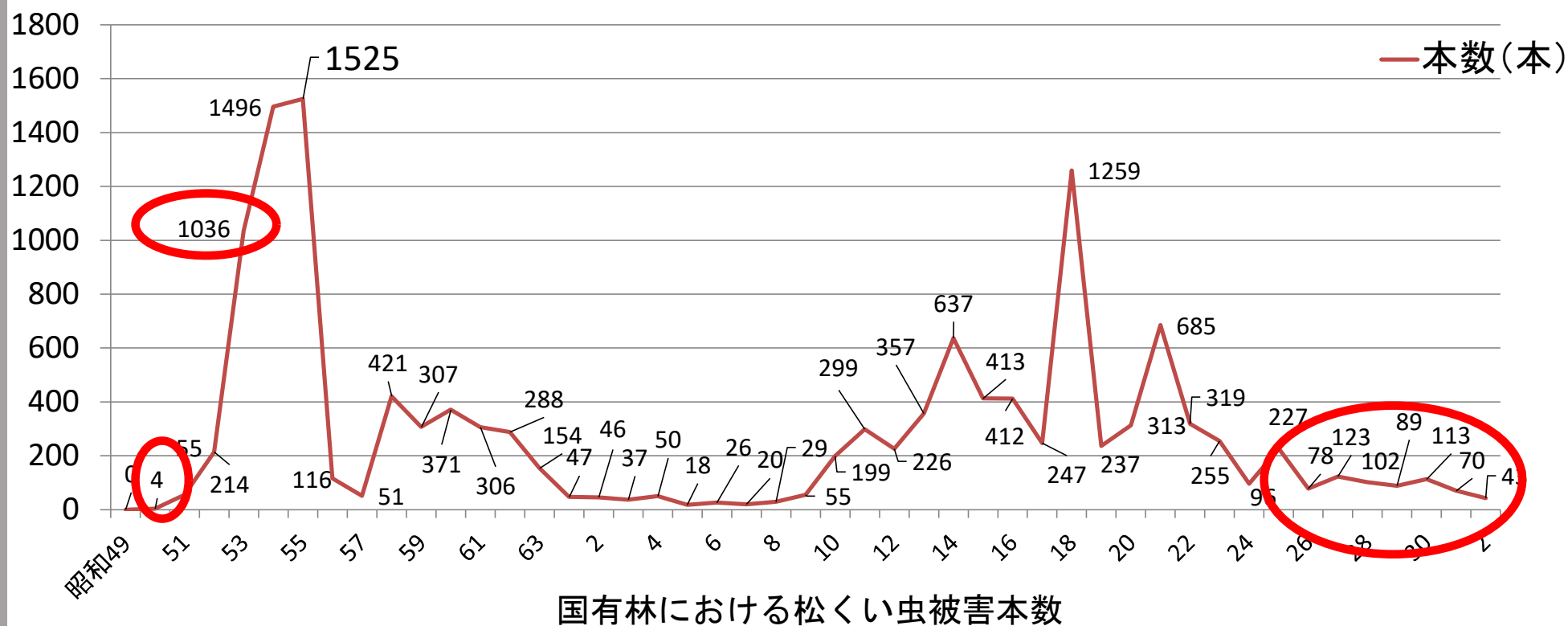
入野松原の持つ多面的機能

- 飛砂や潮風を緩和し、市街地を風害や塩害から守る機能
- ウミガメの産卵場所となる砂浜などの自然環境や、野鳥の生息地として生物多様性を保全する機能
- 砂浜美術館やキャンプ場など、文化的活動・レクリエーションの場としての機能



国有林の松くい虫被害状況の推移

- ・昭和50年頃から松くい虫被害が発生、数年間で被害が爆発的に拡大
- ・増減を繰り返しながら、平成26年以降は年100本程度の被害で推移



松くい虫被害のポイント

- ・感染して衰弱したマツからのマツノザイセンチュウとマツノマダラカミキリの拡散を止める「**駆除**」
- ・マツがマツノマダラカミキリによって食べられ、マツノザイセンチュウに感染することを防ぐ「**予防**」



対策には「**駆除**」と「**予防**」が効果的

松くい虫被害対策の内容

- 「駆除」

原因となる生物を殺傷、または隔離する。

→被害木の伐倒搬出・燻蒸(薬剤処理)・破砕焼却

- 「予防」

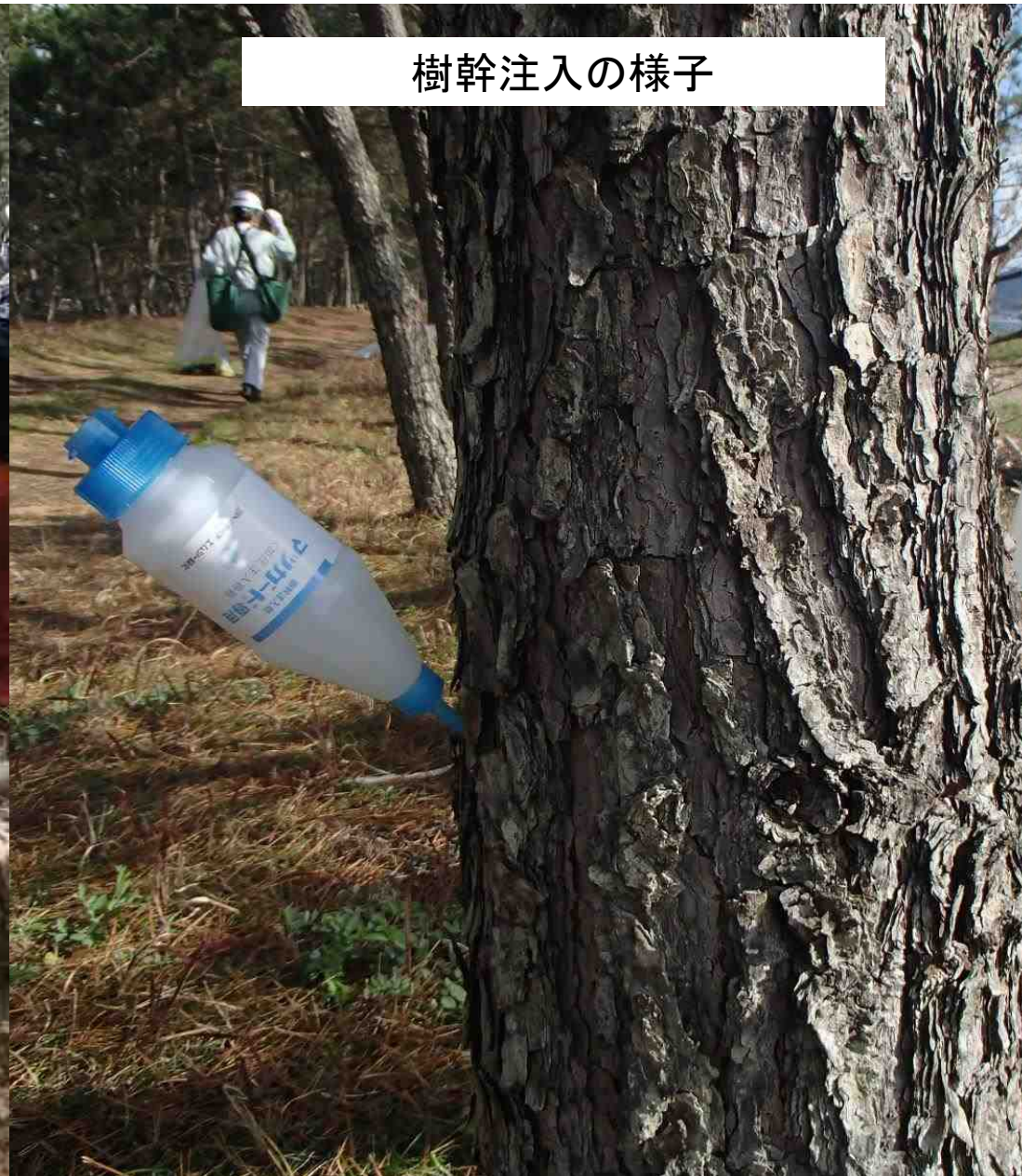
媒介するカミキリムシの殺虫、ザイセンチュウの不活化

→地上散布・樹幹注入・松くい虫耐性マツの植栽

被害木の伐倒(衛生伐)



樹幹注入の様子



課題解決に向けた地域との連携へ



地域との連携 ～入野松原保全協議会が平成26年に設立～

入野松原の保全・利活用について検討・協議する場が誕生



入野松原保全推進協議会構成員

- | | | | |
|---|----------|----|--------|
| 1 | 四万十森林管理署 | 6 | 砂浜美術館 |
| 2 | 入野松原保存会 | 7 | 幡東森林組合 |
| 3 | 浜の宮地区 | 8 | 高知県 |
| 4 | 新町地区 | 9 | 黒潮町 |
| 5 | 万行地区 | 10 | その他 |

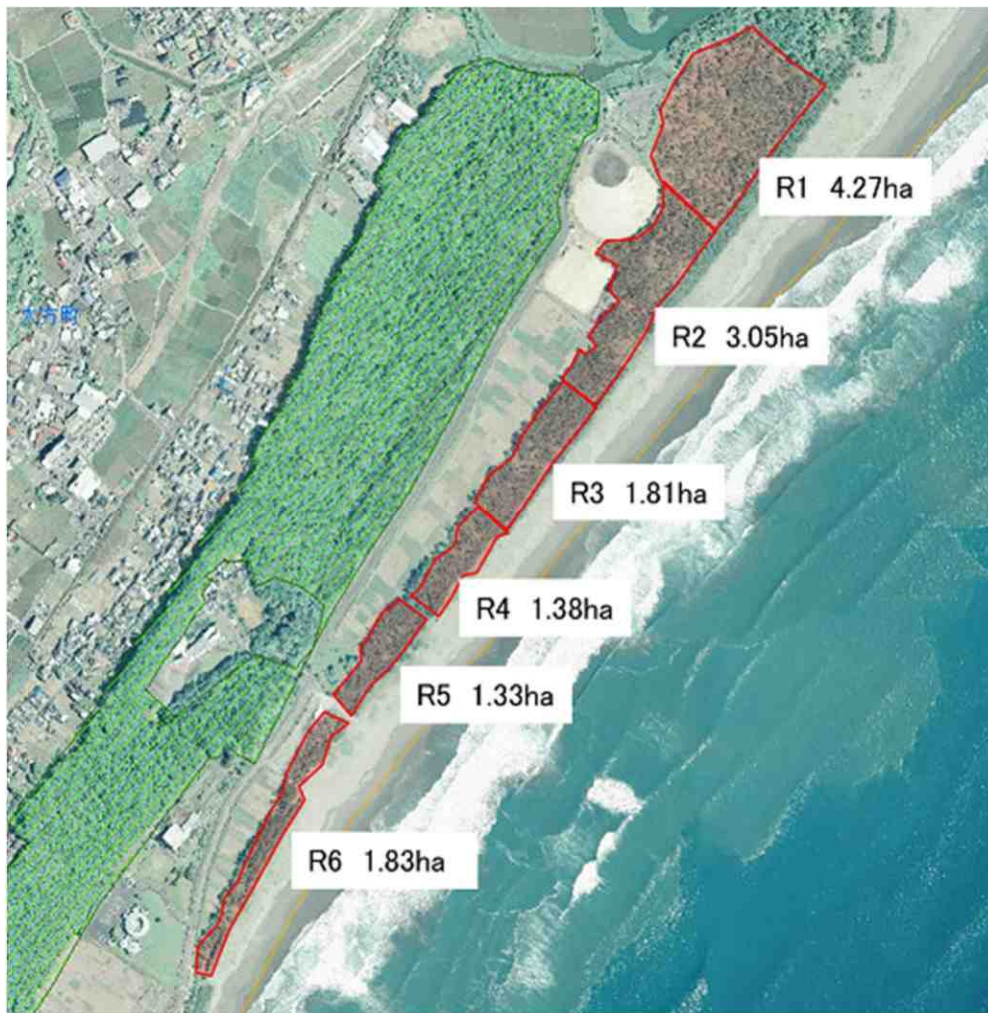
地域との連携 ～近年の取り組み～

平成31年、黒潮町、高知県、四万十森林管理署と共同で現地調査を実施した結果、町有林のマツは12,000本程度と判明



- ・ 専門家のアドバイスを得て、町有林ではこれまで実施していなかった樹幹注入を導入することに向けて国有林と連携
- ・ 林内で処理していた伐倒木の林外搬出(焼却処理)を実施
- ・ 地上散布の時期を早め、マツノマダラカミキリ駆除に有効な時期とする方向で近隣のラッキョウ農家と調整

各種取り組みの内容①



- 町有林では樹幹注入の効果が6年ほどであることを踏まえて、6区域に分けて樹幹注入を実施



町有林内で実施した樹幹注入の様子

各種取り組みの内容②

- ・伐倒木は林内で処理をしていたが、薬剤の効果が薄いこと、景観への配慮等から、林外搬出及び破碎、焼却処理を実施
- ・確実な駆除と景観への配慮を両立

燻蒸処理の様子



林外搬出作業および破碎処理の様子



各種取り組みの内容③

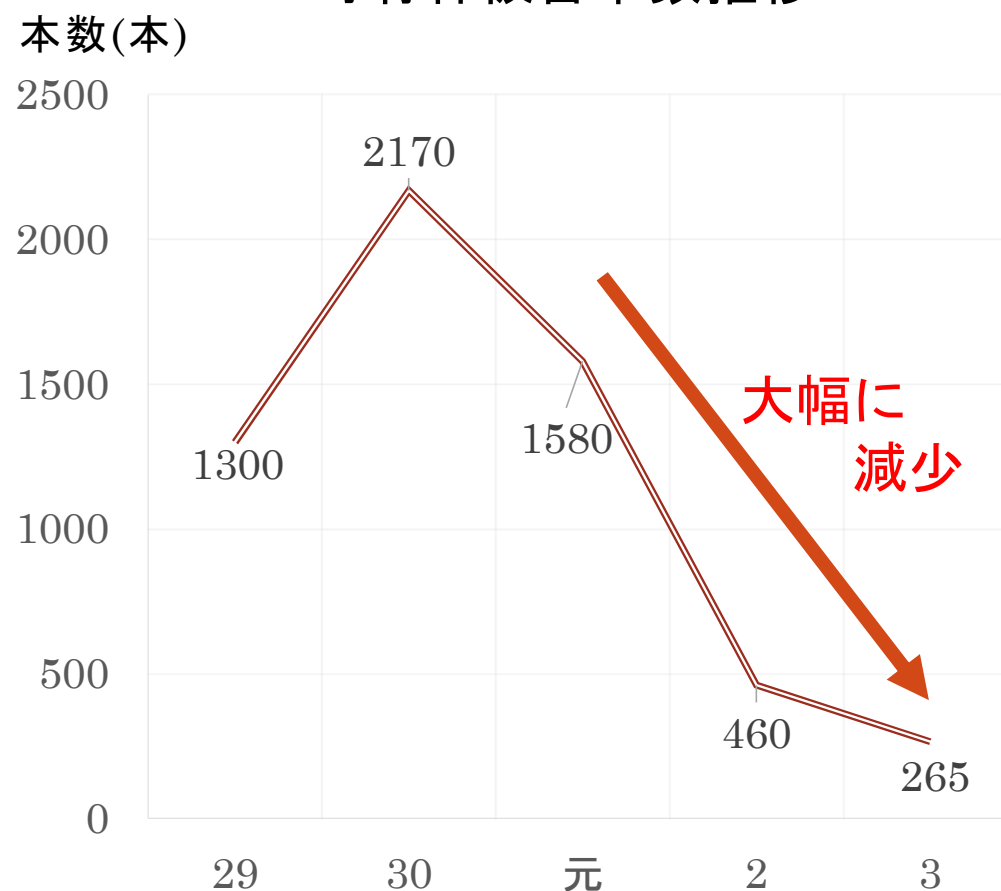
- 地上散布に使用される薬剤成分の濃度や成分について説明会を実施
- ラッキョウ農家から理解を得られ、適切期(4月末～6月)の散布が可能になった



取り組みの効果

- 令和2年度及び3年度の協議会では松枯れ本数が激減したと報告があった
- 町有林での被害本数は元年度1,580本に対し、令和3年度は265本となった

町有林被害本数推移



まとめ

- ・関係者と意見を交換し合い、連携したことで入野松原の松くい虫の被害を減少させた。

松くい虫対策の成功という実績

- ・解決が困難であった課題について協議し、さらに効果的な対策事業を実施できるようになった。

困難を乗り越えたという経験

松原の保全により地域の人々の
生活を守ることができた



すばらしい入野松原を後世へ



ご清聴ありがとうございました